

sailplane 4th 2013 Beat your inside

自分の人生を振り返る時間が長くなるのは嫌だ。前に進む時間が少なくなる。

坂本龍馬じゃないけど、いつも前を向いていた。

しかし、現在と未来に価値があり過去に価値がないというわけではない。

このアルバムを聴くと、自分ながらよくこんな曲を作ったなあとか、下手は下手なりに工夫して叩いて自分がいることに驚く。2017年の今の方が手足は自由に動く。ドラムを再開した頃は全然動かなかった。でも、動かないからこそ工夫があった。下手に動かすと失敗する。100%、事前に決めたことを叩いていた。最初っから叩き過ぎている人を見ると10秒で聴き飽きる。今の自分がそうになってないか？ とふと気付かされる。

Beat your inside

心の中を、体の中を叩け！

ドラムを叩くんじゃない。打つのは人の心だ。

まずは自分の心を打たないと、決して人の心には響かない。

01 sailplane 037 Move Your Body 2011.03.27

2017年の今も、この曲を超えられる曲がなかなか作れない。男女二人のラップの掛け合いがコア。音数が少なくスカスカだ。よくこんな曲が作れたものだ。今もコンサートではこの曲を演奏する。色んなパターンの曲を作ってきたが私の曲に私らしさが出来てくると良いが...

02 sailplane 038 We Don't Stop 2011.05.15

GarageBand のボーカル音源集を利用した。ソロ、コーラス、沢山のサンプルが入ってる。この人たちはプロとして音楽で食べていけるのだろうか？ いや、そんなことはどうでもいい。音楽は仕事じゃない。いや、言い過ぎた。音楽は生活の一部だけど必ずしも仕事にする必要はない。ずっと音楽と一緒に生きていけたら素晴らしいと思う。

03 sailplane 039 Make me Myself 2011.09.03

ボーカル音源集を入手したら、また変なことを考えてしまう。このアルバムはボーカル色で統一してみよう... って。バカだね。そんな技量もないのにね。でも、新しいツールを入手したら使いこなせるようになりたいと思うのは、大工さん音楽家、みんな同じだろう。

04 sailplane 040 Te Wo Tsunaide 2012.03.10

振り返ると半年振りの曲だ。楽しくて楽しくて次々というフェーズは、いつまでも続くものではない。そして、2017年の今気付いた。この力強いボーカルの女性は Sophie だ。この女性とはまた将来出会うことになる。いつか本当に会ってみたい。

05 sailplane 041 DrumSolo No.5 2012.09.18

ドラムを再開してから2年半経った。練習は出勤前の15分間だけだが、少し体が動くようになって来た。まだまだだけど、2012年の私の記録としてドラムソロに挑戦してみた。

06 sailplane 042 Fun to Create 2012.11.17

この曲も各種ボーカルサンプルを使って作曲した。

島村楽器が主催するコンテストに数年間エントリーし続けた。結果は特に何も... 家の近所のお店が表彰してくれたことはあった。また参加してね！という意味だと思うが。この曲でもエントリーした。審査員はちゃんと聴いてくれていると思った。コメントがとっても的確なのだ。耳が痛いとも言える。でも、客観的に自分を見る機会というのは貴重な。アーティストが独りよがりになると、どんどん狭い領域に入って行きがちだから。

- 07 sailplane 043 First Try 2013.02.09
この曲は GarageBand を総動員したような曲だ。そうすると自分でドラムを叩く隙がなくなってしまう。ちょっとやり過ぎたと作った時は思ったが、2017年の今、客観的に聴いてみると、なんのことはない。やりすぎるとは、この程度じゃないよ... ってな感じだ。あはは...
- 08 sailplane 044 One Step More 2013.06.23
この曲はダフトパンクの影響を受けて作った... その筈なんだけどレベルが違うから、その雰囲気は微塵もない。あはは... でも、自分で好きな曲を作って、その曲を自分で叩けるのは楽しい。その曲を多くの人が聴いてくれるともっと嬉しいが、今は自給自足のレベルに思える。笑える、笑える。あはは...
- 09 sailplane 045 NeXT STeP 2013.10.19
オルガンの音は魅力的。オルガンと言ってもパイプオルガン、幼稚園に置いているようなオルガンまで色んな音がある。でも、それぞれにきちんと役割がある。私も一人の人間として、男として役割があって、誰かのためにもなっていないといけないなあ... 頼りないけどね。
- 10 sailplane 046 Creation 2017.04.22
ツインペダルはドラム演奏に大きな表現力を与える。でも左足というのは本当に力が入らないものだ。そう思ってスネアドラムの教則本を両脚で練習した。練習しているその期間は、左足の意識が高まる。でもその教則本が終了したら、またいつもの左足に戻っている。練習とはそういうものだと思う。常に練習。常に意識。頑張らなくっちゃだ。あはは...
- 11 sailplane 047 Another World 2011.11.05
2011年11月、パシフィコ横浜での Roland V-Drums 日本大会に参加した時の演奏曲。この時は、まだまだ体が動かなかった。まともに演奏技術で戦うレベルに達してなかった。だから、この時の演奏は一音一音どう叩くか決めて、自分の演奏を movie に撮り、何度も何度も繰り返し見て、ドラムを叩けない時もイメージトレーニングした。2017年の今、見返すと... カッコいい... あはは。いまの自分なら、きっと叩き過ぎてしまう。叩き過ぎると一音一音の価値が下がってしまう。テクニックに片寄った練習ばかりしていると、そんなことにも気付かなくなる自分がいた。2011年に、この movie を撮っていて良かったと思う。
- 12 sailplane 048 2nd Birthday 2013.12.29
このアルバムに最後に、2013年現在の自分を記録する意味を兼ね、ドラムソロで締め括る。少しドラマーの身体になって来た。でもまだまだまだまだ。

最後まで聴いて下さって、ありがとうございました。

作曲 & Drums 森尾智一 by Apple GarageBand, Roland V-Drums
Album Jacket rasa

このアルバムの曲は無料です。個人的な利用の範囲では制限はありません。
商用利用も無料です。商用利用の場合は sailplan@m4.kcn.ne.jp にご連絡下さい。
このアルバムは Apple GarageBand を使って作曲しています。
GarageBand の音源利用は、音源集としての再販は禁じられていますが、作曲した音楽の配布には特に制限はありません。詳しくは Apple 社のライセンス関連の記述を確認下さい。